

令和5年（2023年）11月教育委員会定例会会議録

日 時 令和5年（2023年）11月28日（火）午後1時30分～午後2時18分

会 場 柏崎市役所4階4-4会議室

出席者	教育長	近藤喜祐
	委員	阿部健志
	委員	梅田広美
	委員	飯塚政雄

欠席者 委員（教育長職務代理者） 米谷杉子

説明のため出席した職員

教育部長	宮崎靖彦
教育総務課長	田辺文敏
学校教育課長 兼 教育センター所長	矢沢欣也
文化・生涯学習課長	窪田 守
スポーツ振興課長 兼 水球のまち推進室長	藤巻久之
図書館長	鈴木豊彦
博物館長	西巻隆博

説明及び職務のため出席した事務局職員

教育総務課課長代理 伊比 孝

議 題

1 会議録署名委員の指名

2 教育長専決処理報告

(1) 令和5（2023）年度一般会計補正予算（第13号）について

(2) 令和5（2023）年度一般会計補正予算（第14号）について

3 報告事項

(1) 「マナビィステージ in かしわざき2023」の開催報告について

(2) 鏡が沖中学校PTA 令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰の受賞について

(3) 各種スポーツイベントが開催されました

(4) 「読書週間ぬりえ展」の実施報告について

(5) 「良寛いしぶみ拓本展」の開催について

(6) 共催・後援の事業について

4 その他

- (1) 12月定例会の日程について
- (2) その他

＜ 午後1時30分 開会 ＞

第1 会議録署名委員の指名

(近藤教育長)

会議録署名委員に、阿部委員、梅田委員を指名する。

第2 教育長専決処理報告

(近藤教育長)

教育長専決処理報告に入る。

(1) 令和5(2023)年度一般会計補正予算(第13号)についてを議題とする。

(教育総務課長)

職員人件費は各課共通だが、本市職員の給料等は新潟県職員に準拠している。新潟県人事委員会の勧告により給与改定が行われたことに伴い、本市職員の給料や期末・勤勉手当を含む各種手当、共済費などを増額するものである。併せて、時間外勤務手当の不足分は、本来9月補正で対応しているが、それ以降の業務量の増加等に伴い、執行額の増加が見込まれる所属において増額措置をしたものである。

続いて、教育総務課所管分についてだが、歳入の「へき地児童生徒援助費等補助金」15万円の増額である。この補助金は、学校統合により高柳地域から第五中学校に通う生徒のための通学支援に係る経費が対象である。昨今の物価や燃料費の高騰により、スクールバスの基本運行料金が増額された。これに伴い、補助金が増加することから、歳入を増額要求するものである。

続いて、「教育総務費寄附金」の400万円である。令和3年(2021年)12月に亡くなられた市民のご遺族4名様から各100万円、合計400万円を遺言により「市内の小・中学生に役立ててほしい」との申し出があったものである。この寄附金は、かしわぎ子ども育成基金に積み立て、複数年にわたり、小・中学生の活動に活用したい。

歳出について、「学校管理運営費」26万5千円は、令和6年度に小学校に新設予定の特別支援学級及び通級指導教室の備品を整備するものである。次に、「学校管理運営費」43万2千円は、令和6年度に中学校に新設及び増設予定並びに既設の特別支援学級及び通級指導教室の備品を整備するものである。

続いて、「学校管理運営費」1,105万4千円は、第三中学校用地のうち、用地買収が出来ずに借地で利用していた部分の土地所有者と用地交渉が合意に至ったことから、土地を購入するための費用と契約に必要な印紙代金を措置するものである。

(学校教育課長)

「かしわぎ子ども育成基金」400万円については、児童生徒の活動のために活用してほしいとの趣旨で市民からの寄附金があり、その活用事業を複数年にわたり実施するために基金として積み立てを行うものである。

(博物館長)

「飯塚邸管理運営費」145万3千円は、飯塚邸内の松2本が立ち枯れしたため、伐採処分を行うためのものである。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(阿部委員)

かしわざき子ども育成基金への積立について、基金を活用した事業の計画はあるか。

(学校教育課長)

子ども大学の活用資金と活用するが、具体的な取活用方法は、今後検討する。

(近藤教育長)

他になければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(2) 令和5(2023)年度一般会計補正予算(第14号)についてを議題とする。

(教育総務課長)

学校給食費の賄材料費1,150万8千円は、物価高騰を受け、小・中学校とも1食当たりの単価を上げて対応してきたが、今年度の上半期分の状況を確認したところ、想定を上回る上昇であった。現行の給食を維持するため、国の重点支援地方交付金を活用し、主食である米穀を購入する費用に充てるものである。

(学校教育課長)

歳入の住居費負担金3万8千円は、外国語指導助手1名を転居住宅に入居させることに伴い、住宅借上料が増額となるため、入居者負担分が増額となるものである。

歳出の英語教育推進事業35万5千円は、外国語指導助手1名の入居先の賃貸人が不明となった。緊急避難的措置として別のアパートに転居させるため、アパート契約に係る費用が増額となるものである。

(文化・生涯学習課長)

文化会館管理運営費1,443万5千円と、産業文化会館管理運営費531万9千円は、近年の電気・ガス及び燃料等の高騰により、施設管理における運営、維持に影響が出ている。「柏崎市指定管理者制度ガイドライン」の「著しい物価変動が発生した場合」に該当ことから、指定管理者へ支援を行うものである。

(スポーツ振興課長)

体育施設管理運営経費5,213万9千円は、光熱費の高騰に伴い、15の体育施設の指定管理料を増額するものである。

武道館整備事業120万円は、今年度、武道館の非常階段の改修を行ったところ、非常階段を支える鉄骨が老朽化により著しく損傷していたため、補強ができないことが判明した。このため、非常階段付近に立ち入ることが出来ないようバリケードをした上で修繕を中止した。今後、既存の非常階段を撤去し、新しい非常階段を設置するため、設計費用を要求するものである。なお、設置工事は令和6年度に行う予定である。

(飯塚委員)

この補正予算は、指定管理者からの申し出により支援をするものと思うが、指定管理者の経営に対し、教育委員は意見を言う立場にあるか。

(文化・生涯学習課長)

指定管理者の経営全般には意見を言う立場にはないが、公共施設であることから、健全運営をお願いしている。また、様々な場面において協議をしながら施設の運営をしている。

今回の物価高騰に係る対応は、令和3年度を基準として算定している。色々な要因により当初定めた指定管理料では、施設の維持管理が難しいことから、市長部局の施設を含め、同様の対応をしている。

(スポーツ振興課長)

指定管理者からは、毎年報告書を提出してもらい、意見交換を行っている。

(阿部委員)

給食費について、他県で給食業者が倒産などの理由により、混乱したとの報道があった。委託を受ける給食業者は、費用面でかなり努力をしている。最終的に、子ども達に迷惑が掛からないよう必要な措置は講じるべきである。

また、燃料費も、公共施設の適切な運営のためにやむを得ない。このような状況のときにこそ行政サービスで補ってほしい。

(教育総務課長)

本市は、昨年度から給食会計を公会計に移行し、市が一括して食材を確保しているため、物価高騰による影響はない。しかし、人件費が様々な要因により上がっている。今のところ、委託業者から人件費の相談は受けていないが、実態に即した中で協議をしていきたい。原契約は令和6年3月で満了する。令和6年4月以降は、昨今の状況に合わせた契約を結びたい。

(阿部委員)

学校給食の契約には、人件費のほかに光熱水費も含まれているか。

(教育総務課長)

光熱水費は、市が負担している。

(近藤教育長)

他になければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

第3 報告事項

(近藤教育長)

報告事項に入る。

※教育長及び各課(館)長が資料に沿って説明

- (1) 「マナビィステージ in かしわざき2023」の開催報告について
- (2) 鏡が沖中学校PTA 令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰の受賞について
- (3) 各種スポーツイベントが開催されました
- (4) 「読書週間ぬりえ展」の実施報告について
- (5) 「良寛いしぶみ拓本展」の開催について
- (6) 共催・後援の事業について

(近藤教育長)

以上で報告事項を終わる。

第4 その他

(1) 12月定例会の日程について 12月26日(火)午後1時30分開会

(2) その他

(事務局)

昨年の4月に教育委員会から学区等審議会へ統合方針について諮問したが、学区等審議会から来月に第2次答申を提出したいとの申し出があった。統合計画の審議日程をお示しするので、審議をお願いしたい。

(飯塚委員)

教育長による学区再編説明会は、全教育委員がすべての会場に出席するのか。

(事務局)

可能な範囲で出席願いたい。

< 午後2時18分 閉会 >

以上、相違ないことを確認する。

令和5年(2023年)12月26日

教育長 近藤喜祐

委員 阿部健志

委員 梅田広美